

可児市の温室効果ガス総排出量の公表

2021（令和3）年度の可児市における温室効果ガスの排出量は、811,822t-CO₂となり、前年度から3.6%の増加、可児市地球温暖化対策実行計画の基準年度である2013（平成25）年度（937,538t-CO₂）から13.4%の削減となりました。

主要4部門（産業・家庭・業務・運輸）では、家庭部門の7.2%減など減少しているものの、産業部門ではコロナ禍の影響が縮小し、製造品出荷量が増えたことに伴い排出量が増加しました。これにより、全体では前年度から増加となっています。

一方で、産業部門のエネルギー消費量自体は減少しています。また、家庭部門と業務部門では電力消費量が減少、運輸部門では旅客用自動車のガソリン消費量が減少しています。

○温室効果ガス排出量の推移

（単位：t-CO₂）

	2013年度 （基準年度）	2020年度 （前年度）	2021年度 （最新公表年度）	2030年度 （中期目標）	2050年度 （長期目標）
温室効果ガス排出量	937,538	783,698	811,822	506,000	0
2013年度比増加率	-	-16.4%	-13.4%	-46.0%	-100%
前年度比増加率	-	-5.5%	+3.6%	-	-

○部門別排出量

（単位：t-CO₂）

	産業	家庭	業務	運輸	廃棄物	農業	合計
2020年度	428,254	98,832	90,587	143,293	21,165	1,568	783,698
2021年度	468,143	91,716	87,984	139,783	22,734	1,462	811,822
前年度比増加率	+9.3%	-7.2%	-2.9%	-2.4%	+7.4%	-6.8%	+3.6%

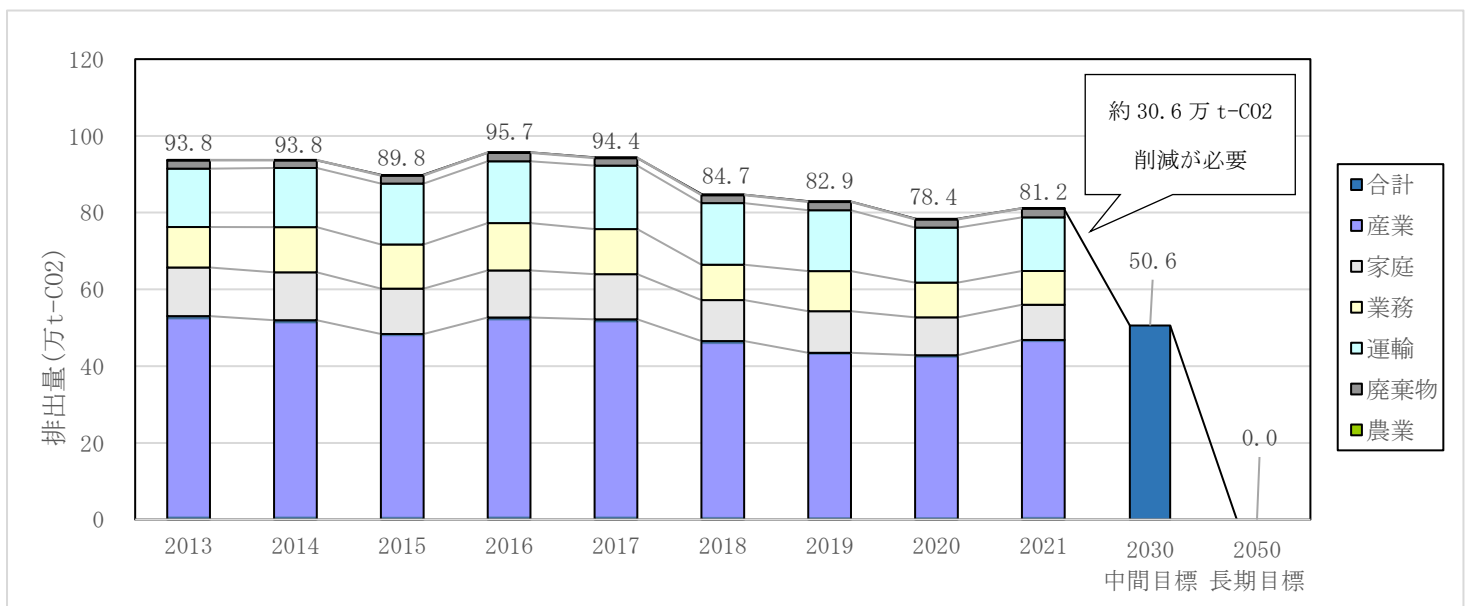


図 年度別部門別温室効果ガス排出量

「かにつ子たちの未来のために」 今、私たちができることを見つけて、温室効果ガスを削減しよう！